

胎盤 MRI 画像の評価に関する研究

1. 研究の対象

2012 年 1 月～2022 年 4 月に当院で妊娠中に腹部 MRI を撮られた方

2. 研究目的・方法・期間

胎盤は胎児が生まれる前の最も重要な臓器として知られています。胎盤の評価は一般的に超音波検査で行いますが、胎盤の位置や形態異常は MRI の方が分かりやすいこともあり、最近では MRI で胎盤などを評価することが増えてきています。しかし、胎盤の画像診断については、まだ分かっていない点もあり、放射線科医の間でも異常所見かどうか意見が分かれることがあります。今回は当院で撮影された胎盤の MRI 画像と娩出後の胎盤写真または病理写真とを対比しながら、妊娠週数、出産時年齢などの臨床情報を加味しながら、画像で疾患に特徴的あるいは特有的な所見があるかどうかを検討します。

この研究は学校長承認後から 2028 年（令和 10 年）3 月まで行う予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録から得られる年齢、性別、既往歴、CT 画像、検査データを用います。情報、画像、データはすべて新しい登録番号を付けて加工し、個人が特定できないようにして研究に利用します。

4. 研究に用いる試料・情報の管理者

情報の利用については、研究用の登録番号を作成し、直ぐには個人を特定できないように加工したもの（仮名加工情報）を作成します。作成時の情報については研究責任者が厳重に管理します。また、加工後の情報についても、この研究に参加する研究者のみで利用します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

- ・ 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
359-8513 埼玉県所沢市並木 3 - 2 防衛医科大学校病院放射線科医学講座
電話番号 04-2995-1511 (内線 2341)
e-mail fhamabe@ndmc.ac.jp
研究責任者 濱邊 布美子 (はまべ ふみこ)